

6-6 近畿支部

1. 近畿支部の現況

- | | |
|----------------|------|
| (1) 令和3年度末会員数 | 116社 |
| (2) 令和4年度入会会員数 | 2社 |
| (3) 令和4年度退会会員数 | 1社 |
| (4) 令和4年度末会員数 | 117社 |

2. 令和4年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

- (1) 災害時協定書締結および支援要請

兵庫県県土整備部および京都市建設局から災害協定に基づく支援要請があり、緊急対策業務に従事した。

大阪府都市整備部、水資源機構関西・吉野川支社 淀川本部と災害時協定の締結に向けて協議した。

- (2) 大学生・高専生への建設コンサルタントPR

建設コンサルタントの魅力と社会的地位向上および担い手確保を図るため、大学生・高専生を対象にした学校訪問・キャリア支援活動を行った。コロナ禍であったが、各大学、高専の教室を借り対面で開催した。

- (3) 一般市民への建設コンサルタントPR

参加者を限定しない「建設技術展 2022 近畿」に参加した他、建設コンサルタントの役割を紹介し、認知度向上を図れるよう各種イベントの主催、共催、後援を行った。

- (4) 会誌「クリエイトきんき」第33号発行

建設コンサルタントの魅力や活動を広く一般に広めるため、親しみやすい内容に編集し会誌を発行した。

- (5) 発注者技術職員研修への講師派遣

近畿地方整備局や地方公共団体の技術職員研修での講師依頼を受け、要望に応じた講師を派遣した。

- (6) 地域との意見交換会

円滑な業務の推進を図るため地域特性を踏まえた課題等について、支部管内の2府4県、2政令指定都市と意見交換会を実施した。

2-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会の開催

- ・発注者からの情報周知
- ・独禁法講習会
- ・働き方研究委員会主催ウェビナー
- ・近畿地方整備局河川部との合同現地研修会

- (2) 品質向上委員会

近畿地方整備局と共同で業務における各種課題について、改善に有効な施策を検討した。

- (3) 研究委員会活動

支部会員の技術力向上、技術者の能力向上を図るため各研究テーマを設定し、研究を行っている。令和4年度はインフラメンテナンス研究委員会、道路研究委員会、ICT研究委員会、河川研究委員会が活動した。また、道路研究委員会はシンポジウムを3回開催した。

3. 令和5年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 大学生・高専生への建設コンサルタントPR
- (2) 一般市民への建設コンサルタントPR
- (3) 会誌「クリエイトきんき」第34号発行
- (4) 発注者技術職員研修への講師派遣
- (5) 災害発生時、協定書に基づく支援要請対応

3-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会の企画、開催
- (2) 研究発表会の企画、開催
- (3) 品質向上委員会の実施
- (4) 研究委員会活動

WEB会議等のツールを活用し開催する。

4. その他

近畿支部会員の技術力向上を図り、近畿地域における社会資本整備に貢献する。

また主催する委員会、研修会、研究発表会、厚生行事等の更なる発展と充実を図る。